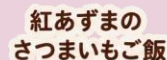


管理栄養士を目指す学生
が考案!

ができるまで！

【前編】



小松菜ときのこの
お浸し



どんな流れではじまった？①

◆2026年1月（@駒沢女子大学のキャンパス）

多摩市が駒沢女子大学を訪問。

「食」と「健幸」が密接な関係にあるなかで、なにか素敵な取り組みにつながればいいなという思いで健康栄養学科の先生方に、多摩市の健幸まちづくりや「TAMAるんるん♪」の取り組みをご紹介します！

その場にいた健康栄養学科の児玉先生に、

「素敵な取り組みですね」

「4月になったら新しいゼミのクラスが始まるので、学生にも多摩市の健幸まちづくりの取り組みを説明してもらえますか？卒業研究として、なにか一緒にできるといいですね」

とお声がけいただきました。

◆2026年3月（@多摩市立中央図書館）

新学期を前に、児玉ゼミの学生たちへ健幸まちづくりの取り組みを多摩市からプレゼン。

多摩市は高齢者率が高いけれど健康寿命も長いことなど、多摩市の置かれている状況もお伝えし

「食から健幸につながる取り組み」の提案を依頼しました。

「ゼミのみんなでどのような取り組みができるか考えてみます！」と言って、学生たちは多摩市を視察後、キャンパスへ帰っていきました。

どんな流れではじまった？②

◆2026年5月（@ベルブ永山）

「卒業研究として取り組みたい内容が決まりました！」と多摩市に提案がありました。

【提案内容】

中食は便利だけど、頼りすぎてしまうと栄養が偏る危険性がある。多摩市の高齢者がより健幸的な生活を送れるよう「健康増進」を目的とした中食を提案しスーパーマーケットで販売できないか？

多摩市「お弁当販売を一緒に取り組みたい
スーパーマーケットはありますか？」
学生「京王ストアがいいと思うのですが…」

学生たちから真っ先に名前のあがったのは、
多摩市聖蹟桜ヶ丘に本社を構える「京王ストア」。

そこで協力を仰ぐべく、
京王ストアを訪問することになりました。

7. 提案スケジュール

6月末(仮) 企画決定・スーパー決定

8月末(仮) 夏休みもかけて試作終了

10月中(仮) お弁当紹介イベント兼TAMArんるん♪ 使
い方講座

▲実際の提案資料（一部）

どんな流れではじまった？③

◆2026年6月（@京王ストア本社）

児玉ゼミ一同と多摩市で京王ストアを初訪問。

いつもは明るく元気な学生たちも、京王ストアの方々を前に緊張気味でしたが「お弁当を作りましょう」と京王ストアは快諾してくれました。

今回のプロジェクトで京王ストアは、商品開発だけでなく、製造責任や収支責任も担うことになります。断られてしまう可能性も高いと思っていたので、一同感激。

一方、順調なことばかりではありませんでした。学生の卒業研究期日を考えると、10月中旬に販売を開始しなければなりません。

その場で学生からの提案にあった「たんぱく質を多く摂取できるお弁当を開発する」と決定し、「誰が」「いつ」「なにを」するか、販売までのスケジュールを確認しました。

販売日から逆算すると、学生たちは2週間程度でお弁当のメニューを提案しなくてはならないことに。試験直前のなか、学生たちは突然大忙しに…！

株式会社京王ストア様

駒沢女子大学健康栄養学科4年 公衆栄養学ゼミ提案

多摩市「TAMAるんるん♪」

「からだ幸せごはん」企画書

近年は高齢者の一人暮らし世帯が増加し、惣菜などの中食の需要が高まっています。管理栄養士を目指し栄養学を学ぶ私たちは、地域住民の健康や幸せを食や栄養面からサポートしたいという思いをもって、公衆栄養学ゼミを履修しました。卒業研究のテーマとして、栄養的に充実した中食を高齢者の方々が手に取りやすい食環境づくりをしたいと考えました。

また今回は、栄養的に優れた中食を提案するだけでなく、多摩市健康ポイント事業TAMAるんるんと組んで、健康ポイントというインセンティブも付与することで、より高齢者層に楽しく健康になってもらいたいと考えています。

つきましては、高齢者の利用頻度が高く、中食を販売している京王ストア様に、ぜひ協力いただきたいと考えています。

▲実際の提案資料（一部）

どんな流れではじまった？④

◆2026年7月上旬（メールにて）

「2週間でお弁当のメニューを提案できるのか」と心配しましたが、そこは管理栄養士の卵たち！
学生たちは期日までにたんぱく質や塩分量などの「栄養価」を計算し、「大学生ならではの視点」や「幸せを感じられるポイント」等を踏まえながら、お弁当メニューを6種類提案してくれました。

その後、京王ストアで

- ・材料手配の可否
- ・調理のしやすさ
- ・売価、原価計算…等を勘案し、お弁当の試作品を製作。



◆2026年8月上旬（@京王ストア本社）

みんなで試作品を試食。

「こっちのほうの色味がいいですね」
「おかずを考えるとこのごはんのほうが合いますね」
学生たちの意見をもとに、販売するお弁当が決定！



▲説明を受けながら試食する児玉先生と学生たち

どんな流れではじまった？⑤

◆2026年8月27日（@多摩市役所 本庁舎）

学生たちの頑張りを多摩市・阿部市長にも届けたいと、駒沢女子大学・駒沢女子短期大学と多摩市が「基本協定」を締結する記者会見の場で、からだ幸せごはん～秋香るたんぱく弁当～を阿部市長に食べてもらいました。

阿部市長からも「とても美味しい。学生の思いやりが伝わるお弁当だ」と大好評！

からだ幸せごはん～秋香るたんぱく弁当～は、2026年10月12日～25日まで京王ストア・キッチンコート全店で販売予定です。

駒沢女子大学健康栄養学科の児玉ゼミの学生と、京王ストアが力をあわせて開発したお弁当をぜひご賞味ください！



▲記者会見はお揃いのTシャツで参加



▲京王ストア本社前にて、メンバーで記念撮影